

珠玉への道

令和2年度 第2号

令和3年2月26日(金)

玉だんプロジェクト報告会

道徳教育の学年活動として、10月から生徒会と1学年によって行われてきた「玉だん～思いやりで乗り越えよう～絆プロジェクト」が12月で終了しました。その集大成として、去る1月19日の5時間目に「玉だんプロジェクト報告会」が1学年代表の各班により、全校生徒や関係諸団体の方に向けて行われました。これまで全8日間で行ってきた活動を振り返り、各班が1日ごとの活動に焦点を当てて、そこから何を学び、自らがどのように変化し、今後の人生にどのように生かせるのかを報告しました。



1日目(10月15日)の報告では、東日本大震災の体験を語った「東松島市からのメッセージ」を視聴し、そこから「被災地に必要なことは何か」を各班で話し合った様子が伝わりました。各班ともに自然災害の怖さを痛感し、いざという時の実行力や判断力、そして思いやりの心が必要であり、それを学校生活の中で身に付けるべきだと考えました。



2日目(10月21日)の報告では、1日目に各班で話し合った「被災地に必要なことは何か」を発表した様子が伝わりました。ある班は被災地では物理的支援だけでなく精神的支援も必要であり、思いやりやコミュニケーション能力を意識して、これからの学校生活につなげていきたいと考えました。



3日目(10月22日)の報告では、主に蔵前産業(株)の大原さんの講話を聴き、段ボールの基礎知識と玉だんを行う際の心構えについて学んだ様子が伝わりました。段ボールは主に4種類あり、約95%がリサイクルされているとのことでした。また、心構えでは「3つの配り」と「ほうれんそう」が大切だと多くの1年生が意識できました。



4日目(10月29日)の報告では、正式に「玉だん～思いやりで乗り越えよう～絆プロジェクト」が発表され、このプロジェクトを行うために大切なことや必要なこと、成長できることや学べることを各班で話し合った様子が伝わりました。その結果、班員で協力することや団体行動が大切で、コミュニケーション能力の向上や思いやりの心が育まれることが期待できると考えました。

5日目（11月5日）の報告では、被災地の避難所で使用するパーティションの継ぎ手制作の様子が伝わりました。講師の大原さんの指導の下、継ぎ手の形を取ってから段ボールを切り取り、養生テープを貼るまでの作業を通して、班のみんなで協力し、コミュニケーションをとることの大切さを学びました。



6日目（11月10日）の報告では、格技場を避難所と想定し、再び大原さんの指導の下、継ぎ手を使用して段ボールを連結したパーティションの様子が伝わりました。格技場のほぼ半分を占めるパーティション制作はかなり大変だったものの、班員と協力することや避難所を利用する人への思いやりが大切だと意識できました。



7日目（11月17日）の報告では、パーティションにカラフルな模造紙を張り付け、その上にイラストなどを描く装飾作業の様子が伝わりました。この作業では、被災した人の気持ちになって少しでも明るくなれるようなイラストを描くことを意識し、班員と作業を分担することで効率よく装飾することを学びました。



8日目（12月10日）の報告では、生徒会本部役員がこれまでの玉だんプロジェクトの活動を振り返り、班員の良かったところや、もっとこうの方が良かったと考える機会を与えてくれた様子が伝わりました。この活動には、積極的に行動し皆にやさしく声をかけてくれるような人が理想的で、そのためには日ごろから嫌なことでも全力で取り組み、コミュニケーションをとることが大切だと気付きました。つまり、玉村高校の校訓「誠実」「勇気」「奉仕」がそうした理想の人間形成につながることでと理解しました。また、璞玉から珠玉になるためには明確な目標を持つことが大切であり、様々な支援を自分の力にして校訓を超えるような玉高生を目指していかなければならないと考えました。



しあわせになる道徳の言葉

2・3学年によって行われた道徳教育の学年活動「しあわせになる道徳の言葉」では、各クラス2作品が選ばれ、そのうちの1作品が校長先生の始業式や終業式の式辞からの格言とともに生徒玄関に掲示されています。ここでは、あまり目にする機会がない各クラス教室掲示の作品を紹介したいと思います。

「友人とは、あなたについてすべてのことを知っていて、それにもかかわらずあなたを好んでいる人のことである。」

エルバート・ハバード （3年A組）

「最高の道徳とは不断に他人への奉仕、人類への愛のために働くことである」

ガンジー （3年B組）

「人生は楽ではない。そこが面白い。」

武者小路実篤 （2年A組）

「思いやりのある言葉は、たとえ簡単な言葉であっても、ずっとずっと心にこだまする。」

マザー・テレサ （2年B組）